

## CASE 学習／父の死以来悪化した 40 代男性：フォローアップ（概要）

初診 2014 年 1 月 処方：1M×2Doses（水に溶かして）～レメディ名は言わず。

約 1～2 カ月に 1 度のペースで、セッション

2 月 父の喪失感。あまり感じない。

相手に合わせるのは、若干まし。

言われた通りにしてしまう。あまり変わらず。

人ごみ。ましな気がする。

本当の自分が分かりにくい。あまり気にならない。

依然として気力は湧いてこない。

寝汗は、むしろすごい。でも着替えてスッキリする。

下痢はしていない。

処方：1M×1Dose

5 月 父のこと。夢でよく出て来た。なつかしい。（以前は見たことがない）

嘘をついたり相手に合わせことは、最近はない。妻には、何でも正直に言えるようになった。

前は、妻にも、その場をごまかそうとしていた。最近は言いたいことを言う。

気力も出て来た。仕事に前向き。新しい仕事忙しい。妻とも喧嘩できた。

最近、人ごみでも音楽を聴かなくても大丈夫。

処方：1M×1Dose

7 月 全体に良い感じ。

父のこと。気にならない。

人に合わせることもない。嘘つくこともない。

人ごみも大丈夫。

やる気も出ていて、新しい仕事が面白い。

今困っている事は、湧が出るくらい。

この時点で、レメディの説明をした。

そう言えば、

父の死後、口の周りにヘルペスがよく出来て、焼いていた。

言わなかったが、尿の失禁が子供の頃からあった。

爪が、ボコボコ凹むことがよくあったが、レメディ後、なくなった。

上記のいずれの症状も今はない。

身体面は、ほぼ気になる事はない。鼻が少し気になる程度。（終了）